

令和6年度世田谷区生涯大学 第1回公開文化講演会

人類と福祉

—古代の資料から「福祉のこころ」を考える—

6/15(土) 13:30~15:00
(受付13:00~)

対象 世田谷区在住・在学・在勤の方

会場 砧区民会館 4階集会室C・D
(成城6-2-1)

定員 90名(先着順)
申込期間 6/1 ~ 6/12

申込方法

- ①電子申請 (50名) ②せたがやコール(40名)
電話 03-5432-3333
ファクシミリ 03-5432-3100
(8:00~21:00) ↓



↑電子申請
二次元コード

ファクシミリで申し込む場合

- ①行事名 ②住所
③氏名(フリガナ) ④電話番号
⑤勤務先または学校名(区外在住者のみ) ⑥生涯大学の受講生または修了生はその旨を明記

講師



(立教大学・上智大学
名誉教授)

月本 昭男

手話通訳あり

参加費無料

〈お問合せ〉
世田谷区市民活動推進課
☎03-6304-3176
世田谷区市民大学・生涯大学事務局
☎03-3412-3071

第1回公開文化講演会講師紹介・概要について

■講師紹介(経歴)■



月本 昭男 講師

1948年、長野県に生まれる。東京大学、独・チュービンゲン大学に学ぶ。専攻は旧約聖書学、古代オリエント学。立教大学、上智大学に勤務。現在、立教大学・上智大学名誉教授。著書に『目で見える聖書の時代』『見えない神を信ずる』（いずれも日本キリスト教団出版局）、『古代メソポタミアの神話と儀礼』（岩波書店）、『詩篇の思想と信仰 I～VI』（新教出版社）、『物語としての旧約聖書』（NHK出版）ほか。訳書に『ギルガメシュ叙事詩』『創世記』（いずれも岩波書店）など。経堂聖書会所属。

人類と福祉

—古代の資料から「福祉のこころ」を考える—

<講演会概要>

人類はいまなお戦争を止めませんが、他方で、身体障がいや生産手段をもたない仲間を保護する社会を築いてきました。それは動物の社会には観察されない、人類特有の現象です。ならば、人類はいつのころから社会的に弱い立場にある同胞を大切にしてきたのでしょうか。講演では、先史時代の福祉の痕跡を紹介し、文明発祥の地、古代オリエントの楔形文字資料および旧約聖書に残る社会的弱者保護の実態を探り、「福祉のこころ」を考えます。